

■造形・美術教育力養成講座 2023

本年度は「体験が生み出す新たな視点」をテーマに全3回の連続講座を開催します。講座ではワークショップを通して社会における造形美術の役割や、個人のなかに生まれる美術の実感的な理解を深めるための講座を企画し、体験を通してこれからの造形美術教育のあり方を考える切っ掛けとしたいと考えます。

■日時：令和5年
11月11日(土) 13:00
～15:00 ■場所：武蔵野
美術大学 2-205 教室 ■定員：
30名(オンライン10名) ■
参加費：一般3,000円(1,500
円) / 会員1,500円(1,000
円) / 学生1,000円(対
面のみ)

第1回 「プロに学ぶ写真表現との出会い」

「越境し拡張する美術 - 体験が生み出す新たな視点」

■内容 APA(公益社団法人日本広告写真家協会)は、全国造形教育連盟との共催で始めた「図工・美術授業にカメラ」の取り組みを始めて今年で14年目を迎えます。今回の講座はAPAの取り組みの様子を紹介していただくとともに、ワークショップでは一眼レフカメラを使って写真撮影の基本的な知識と技能を身に付けていきます。 [APA https://apa.or.jp](https://apa.or.jp) ※対面参加カメラ貸し出しあり。オンラインは各自で用意してください。

■講師：鈴木英雄・栗栖誠紀・小口隆志(公益社団法人日本広告写真家協会 学校教育事業部)

■会場：武蔵野美術大学鷹の台キャンパス 2-205 教室 東京都小平市小川町 1-736

<https://www.musabi.ac.jp/access/>

申し込み↓



<https://inseajp-seminar2023-01.peatix.com>



公益社団法人 **日本美術教育連合**

International Society for Education through Art in JAPAN

<http://insea-in-japan.or.jp/index.html>